

Vol.179



かけはし

理念

すべては患者様と  
地域社会のために

発行責任者 病院長 佐々木 順子

病院ホームページは  
<http://www.mhi.co.jp/kobe/hospital/>

## 便秘について



実は便秘で悩んでいる方は多くいらっしゃいます。厚生労働省の調査によると女性の4.9%、男性の2.6%が便秘を自覚しているといわれており、女性の方が多くとされています。また加齢とともに便秘の自覚症状は増加し、特に70歳以降になると増加します。

便秘では様々な症状が出ますが、次の4つに大きく分けられます。

内科 医長 松田 耕作



- 1. 排便回数の減少**（一般的には排便が週に3回未満を便秘とします）
- 2. 排便時の不快感**（便意があるのになかなか出ない、強くいきまないと出ない、排便したのにスッキリせず、まだ残っている感じがする）
- 3. 腹痛やお腹の張り（腹部膨張感）**（お腹にガスがたまった感じがする、お腹が張って苦しい、下腹が痛む）
- 4. 頻回便**（一度にたくさんの便が出ず、ころころしたかたい便が少しずつ1日に何度も出るなどがあります）

便秘の分類 大きく分けて器質的便秘と機能性便秘に分かれます。



## 器質的便秘

腸の形態の変化に伴う便秘です。便が通らなくなることで起こり、代表的な病気として大腸がんなどが挙げられます。がんでなくとも起こることがあります。

## 機能性便秘

腸の形態の変化を伴わない便秘です。大きく分けると排便回数の減ることによるものと便がなかなか出ないことによるものなどがあります。

こちらは内科的な病気が原因となるものや、お薬の影響によるもの、食事の内容や運動不足など生活習慣の乱れやストレスによるものなどが含まれます。

便秘の患者さんの中には原因がないにもかかわらず便秘や下痢を繰り返す病気、過敏性腸症候群と診断される方もいます。

加齢に伴い便秘も増える傾向にありますが、加齢とともに大腸がんも増加傾向となっています。がんによる死因としては女性では第1位、男性では第3位を占めています（2016年）。

ある程度の年齢になり、便秘になったとか便が細くなったなどの症状があるときや、便に血が混じるなどの症状では、痔ではないかと自己判断せず、早めに医療機関に受診することが大切です。便秘の中に隠れた病気もありますので、これらの症状がある方は当院の消化器内科までご相談ください。

お問い合わせ先 内科受付：078-672-2619（外線）863-22619（内線）

## 第16回生活習慣病教室のご案内

- ・テーマ：「糖尿病とフットケア」 講師：渋谷形成外科医師
- ・日時：平成30年6月20日（水）14：00～15：00 会場：南館5階デイルーム
- ・申し込み方法  
外来患者さま：内科外来にて直接受付 又は 内科外来直通電話（078-672-2619）平日10：30～17：30  
入院患者さま：病棟看護師にお申し出ください